

目名	建築施工	英語科目名	Building Construction	
開講年度・学期	平成 25 年度・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科5年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2	単位種類	履修単位 30h	
担当教員	川上勝弥	居室（もしくは所属）	建築学科棟1階	
電話		E-mail		
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件	
1. 工程表から工事に要する日数を概算することができる。	④	A-3	d (2-c)	
2. コンクリートの呼び強度、供試体強度等の関係が説明できる。	④	A-2	d (2-a)	
3. 鉄骨の接合工法の特徴について説明できる。	④	A-2	d (2-a)	
4. 仕上げ工事における、施工上の留意点について説明できる。	④	A-2	d (2-a)	
5. 建設副産物について説明できる。	④	A-2	d (2-a)	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標 1～5: 中間試験および期末試験の成績並びに提出レポートの内容を設定水準で評価し、60%以上の成績で評価する。				
評価方法				
評価は、次の 3 項目により行う。				
1. 中間試験(40%)				
2. 期末試験(40%)				
3. 提出レポート(20%)				
なお、試験における参考書、コピー、携帯電話、電卓、ノート、メモ等の持ち込みは不可。				
授業内容				
1. 建築施工の特異性について－建築基準法、仕様書（1週）				
2. 施工計画－施工計画書、設計図書、事前調査（1週）				
3. 工程管理－工程表、管理図（1週）				
4. 仮設工事（1）－仮設、足場、（1週）				
5. 仮設工事（2）－建設機械（1週）				
6. 土工事（1）－根切り、山留め、排水（1週）				
7. 土工事（2）－くい工事（1週）				
8. 前期中間試験（1週）				
9. 〔前期中間試験の答案返却・解説〕、鉄筋コンクリート工事（1）－鉄筋工事（1週）				
10. 鉄筋コンクリート工事（2）－型枠工事（1週）				
11. 鉄筋コンクリート工事（3）－コンクリート工事（1週）				
12. 鉄筋コンクリート工事（4）－検査（1週）				
13. 鉄骨工事（1）－建て方（1週）				
14. 鉄骨工事（2）－接合（1週）				
15. メーソソニー工事－組積、充填、目地（1週）				
（定期試験）				
16. ALC工事－屋根・床工法、壁工法（1週）				
17. 防水工事－アスファルト防水、シーリング防水（1週）				
18. 石工事－湿式工法、乾式工法（1週）				
19. タイル工事－タイル張り工法（1週）				
20. 木工事－木材の乾燥、使用部位（1週）				
21. 左官工事（1）－日本壁（1週）				
22. 左官工事（2）－プラスター塗り（1週）				
23. 後期中間試験（1週）				
24. 〔後期中間試験の答案返却・解説〕、カーテンウォール工事－取付方法、ジョイント（1週）				
25. ガラス工事－固定方法（1週）				
26. 塗装工事（1）－塗料の種類と特徴、吹き付け（1週）				
27. 塗装工事（2）－塗料の種類と特徴、吹き付け（1週）				
28. 解体工事－解体方法、廃棄物処理、建設副産物（1週）				
29. クレーム予防－クレーム、かし（1週）				
30. 安全と建設公害－労働安全衛生法（1週）				
（定期試験）				
キーワード	建築施工、JASS、躯体工事、仕上げ工事、建設副産物、かし			
教科書	大岸佐吉・中山五郎編「現代 建築生産」オーム社			
参考書	日本建築学会「建築工事標準仕様書(JASS)」			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	建築材料、建築実験、鉄筋コンクリート構造、鋼構造			
現学年の関連科目	建築法規、建築設備			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
1. 建築における“ものづくり”に関する講義を中心とするので、専門用語に慣れること。				
2. 試験は 90 分とする。				
3. 学習レベルとして、1級建築士の施工を想定している。				
シラバス作成年月日	平成 25 年 3 月 31 日			

